

腸内フローラ検査で国内最大規模の実績を持つサイキンソー
商工中金と総額3億円の融資契約を締結
累計調達額15億円超。腸内細菌叢データ・プラットフォーム構築による
「治療・予防」ソリューションの開発を目指す

「細菌叢で人々を健康に」を理念に、腸内フローラ検査を通じて次世代ヘルスケアの確立を目指す株式会社サイキンソー(本社:東京都渋谷区、代表取締役:沢井 悠、以下サイキンソー)は、株式会社商工組合中央金庫 大阪支店(本社:東京都中央区、代表取締役社長:関根 正裕、以下商工中金)と総額3億円の融資契約を締結し、累計調達額は約15億円となりました。



Cykinso



人を思う。未来を思う。

商工中金

■資金調達の目的と背景

～未病の重要性が高まる時代に、腸内細菌叢から未病・治療ソリューション開発を目指す～

サイキンソーは、国内で初めて実用化した個人向け腸内フローラ検査「Mykinso」を軸に、900件を超える医療機関への検査導入や乳幼児向け検査の提供も進め、累計60,000件の腸内細菌叢を検査・解析してまいりました。

また、人体の常在細菌叢をデータサイエンスの力で解き明かすべく、理化学研究所や大阪大学微生物研究所をはじめ、様々な研究機関との共同研究も進めてまいりました。これらの実績に加え、腸内フローラの世界的な関心の高まりも追い風となり、複数の食品・製薬企業との連携も実現しています。

65歳以上の人口が28.8%を占める超高齢化少子化社会の日本(※1)では、医療費負担の増加は深刻な課題であり、個人が病気を未然に防ぐ「未病」の重要性も高まっています。生活習慣を改め、疾病リスクを減らし、一人でも多くの方がより健康的に生きることができる社会をつくるには、健康と密接な関係にある腸内細菌叢からのアプローチは必須と考えています。

そこでサイキンソーは、既存事業の拡大と事業連携の強化、研究開発体制の増強を通して腸内細菌叢のデータプラットフォームを構築し、治療・予防ソリューションの実用化を進めるべく資金調達を実施いたしました。「検査から治療・未病へ」。人体の体細胞数を凌駕する約100兆個もの腸内細菌の実態を解明し、個人に根ざしたソリューションを提供することで人々の健康に貢献できるよう、尽力してまいります。

※1 内閣府「[令和3年版高齢社会白書\(全体版\)](#)」

■会社概要

「細菌叢で人々を健康に」を企業理念として、腸内フローラをはじめとする人体の常在細菌叢をデータサイエンスの力で解き明かし、ヘルスケアに貢献することを目指しています。

- ・会社名: 株式会社サイキンソー
- ・設立: 2014年11月19日
- ・所在地: 東京都渋谷区代々木1-36-1 オダカビル2階
- ・代表者: 代表取締役 沢井 悠
- ・主な共同研究先: 大阪大学微生物病研究所
- ・URL: <https://cykinso.co.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>
株式会社サイキンソー 広報担当
電話: 03-5309-2522 メールアドレス: pr@cykinso.co.jp